



UPSS – X2 シリーズ(15-20kVA 集電ユニット付きモデル)

起動停止手順書

2021 年 10 月 12 日

UPS ソリューションズ株式会社

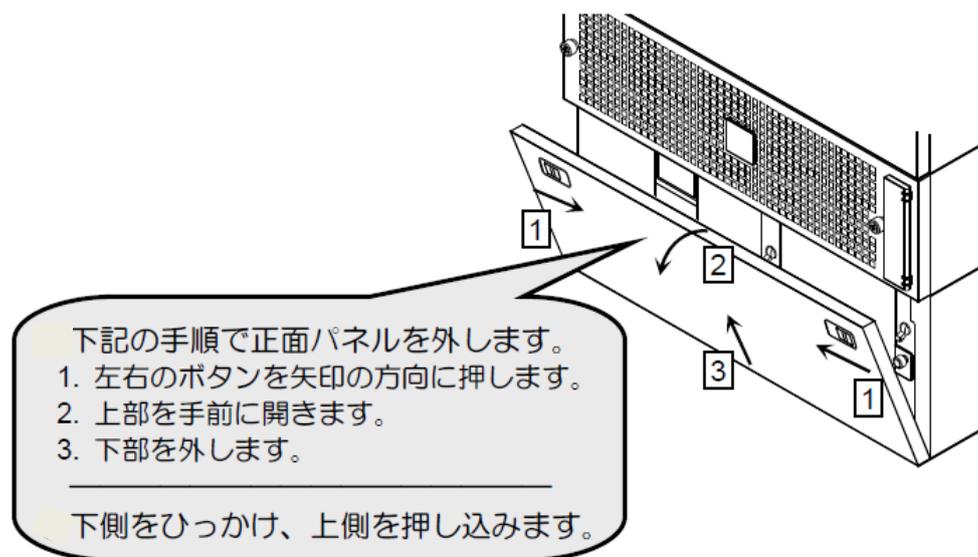
●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2021/10/12	新規作成

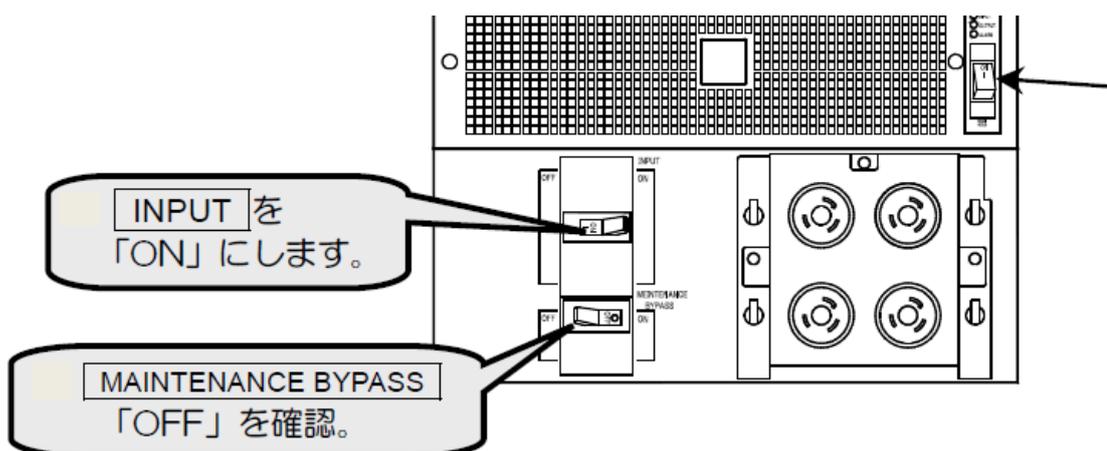
1. 起動手順

UPS 起動に際し、UPS の入力ケーブルが接続されていること及び、ブレーカの出カ位置が正常であることを確認して起動手順を実施してください。

- ① 集電ユニットの正面パネルを外してください。

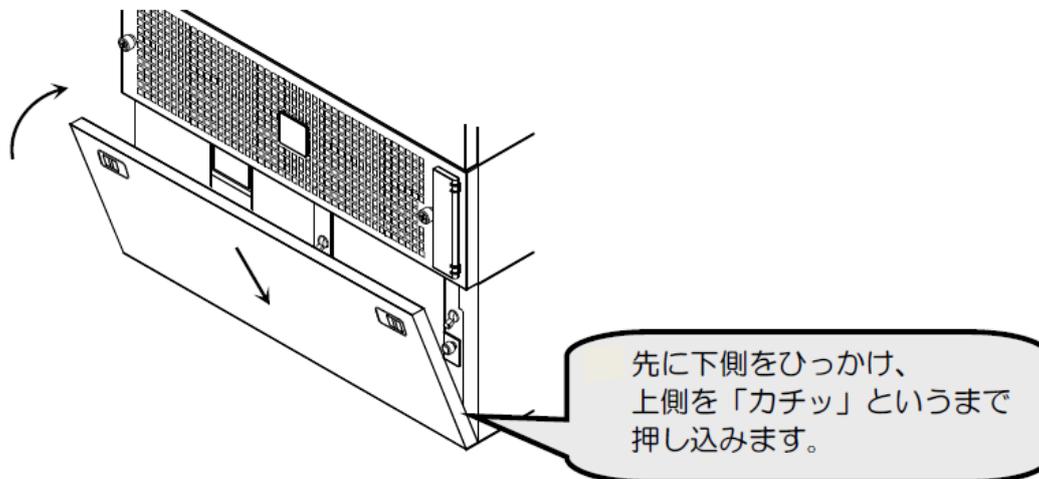


- ② 集電ユニットの「INPUT」ブレーカをオンにしてください。

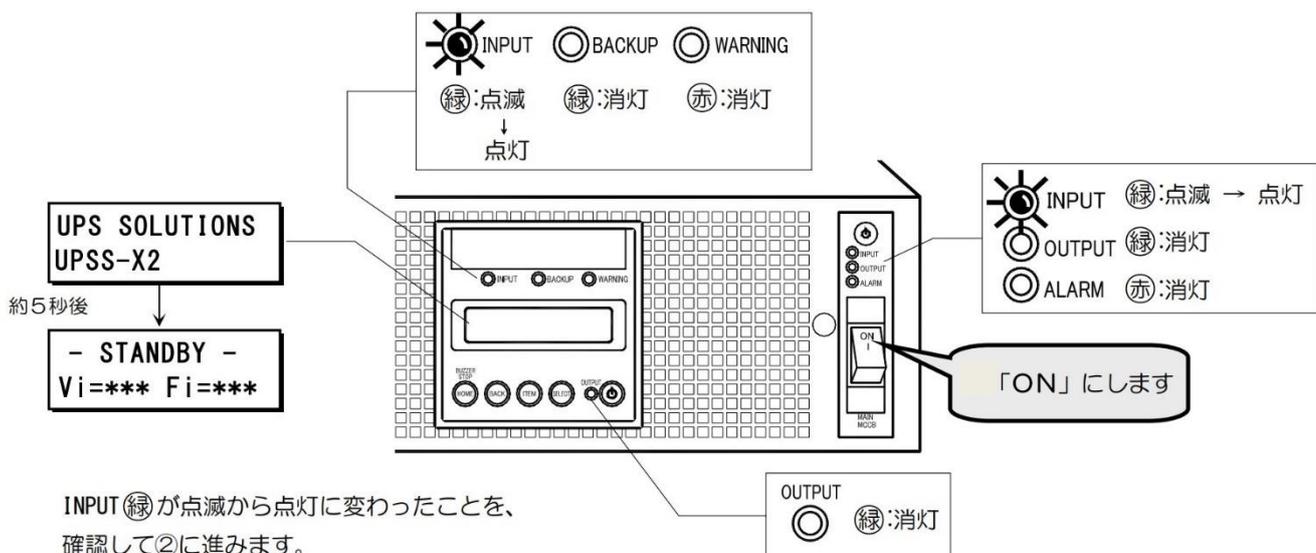


※ 「INPUT」下の「MAINTENANCE BYPASS」ブレーカは保守の際に使用します。
誤って操作をすると故障の原因となりますので、操作しないようご注意ください。
通常時は「OFF」になっています。

③ 集電ユニットの正面パネルを取り付けてください。

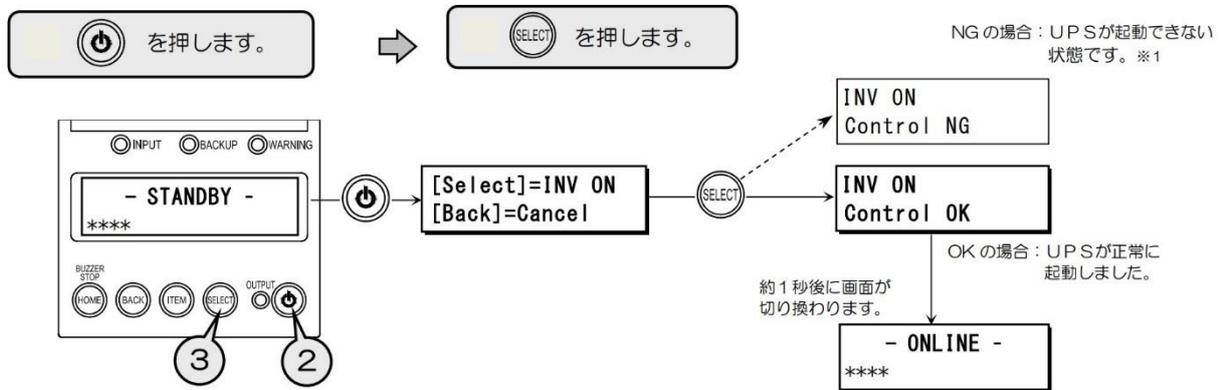


④ UPS 正面の[MAIN MCCB]スイッチを「ON」にします。



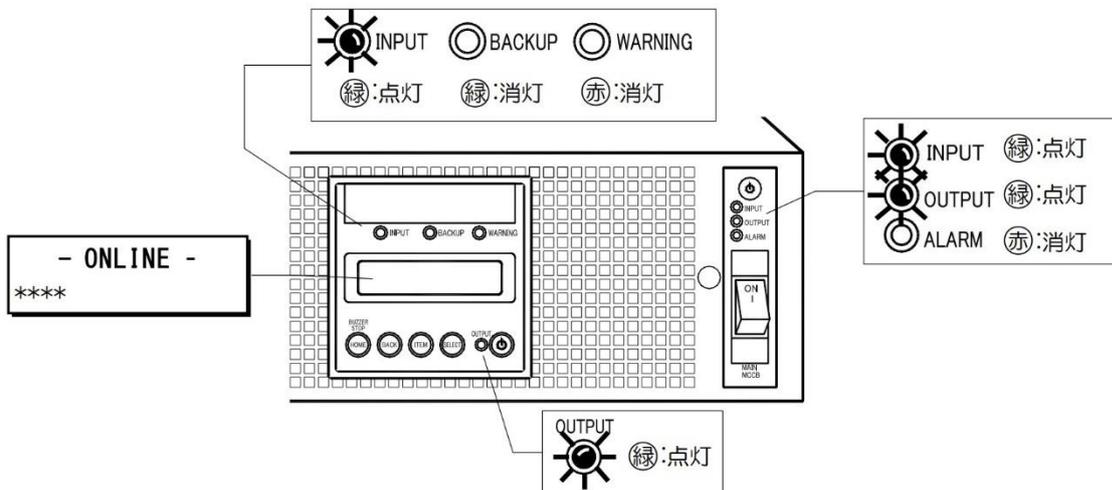
※LEDの状態が、(INPUT: 緑点灯、OUTPUT: 消灯)を確認してください。

- ⑤ 下図電源ボタンを押す。
「[Select]=INV ON」と表示されます。
- ⑥ 「SELECT」を押すと「ONLINE」が表示されて給電開始されます。



- ※[Select]=INV ON の表示は、時間を置くと[STANDBY]に戻りますので、操作に気をつけてください。
- ※INV の Control NG は、入力電源の異常などの原因により UPS が起動できない状態になります。
- LCD パネルの[STATUS]で状態を確認し、弊社サポートにご連絡ください。

- ⑦ UPS が起動すると LCD 画面の LED の表示が、下図のようになります。



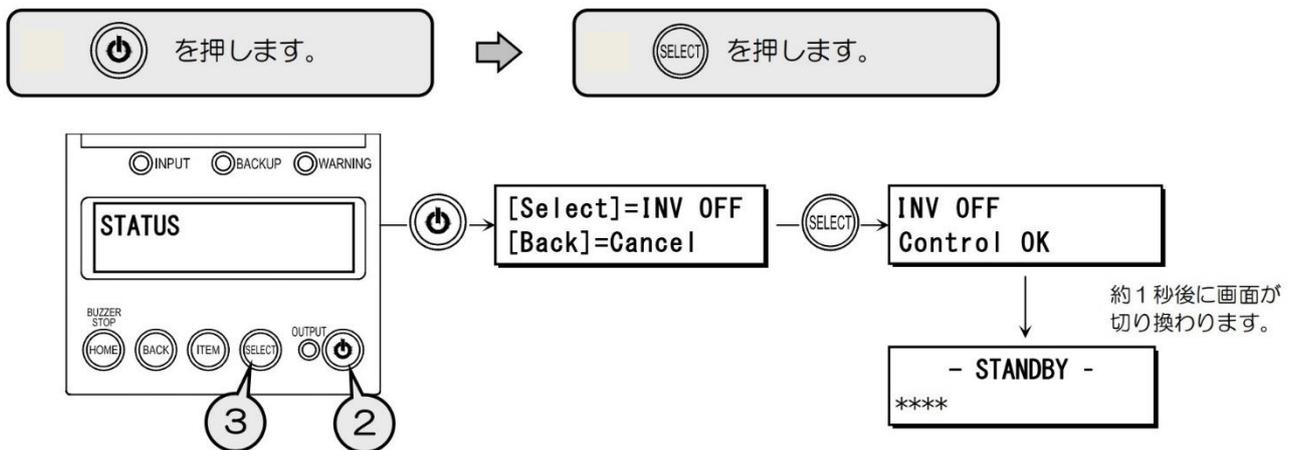
- ※LED の状態が、(INPUT : 緑点灯、OUTPUT : 緑点灯) を確認してください。
- UPS の起動を確認した後に負荷装置の電源を「ON」にしてください。

2. 停止手順

本操作は、UPS を物理的に停止させる操作となりますので、負荷機器のシャットダウン処理を実施しません。

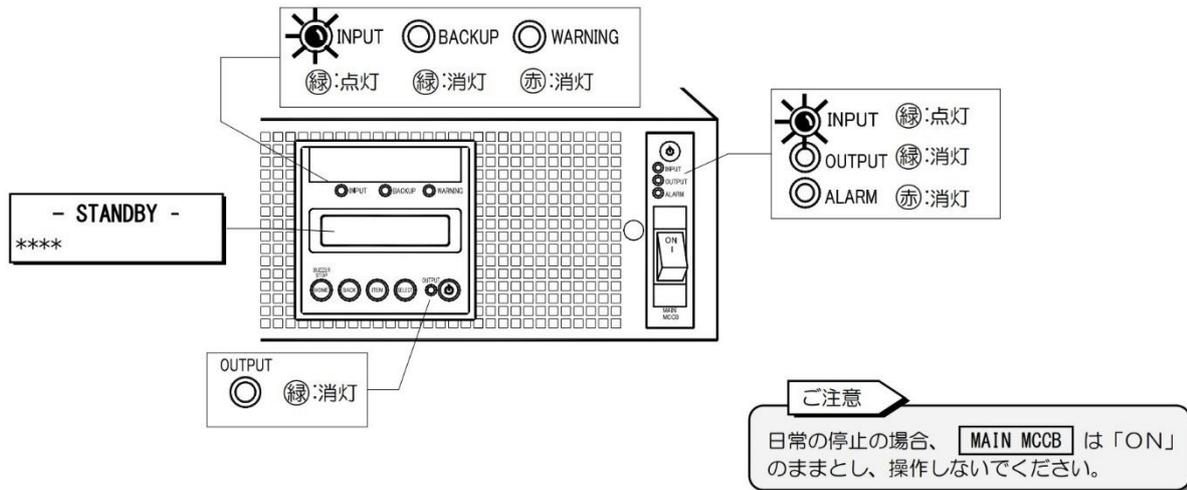
本操作を実施する際には、負荷機器が全て停止していることを確認のうえ、注意して実施ください。

- ① LCD パネルの「HOME」キーを押して画面を表示させます。
※運用中は、LCD は消灯しており、ボタンを押すことで表示が出ます。
- ② 下図電源ボタンを押す。
「[Select]=INV OFF」と表示されます。
- ③ 「SELECT」を押すと「INV OFF」が表示されて給電が停止します。



※[Select]=INV OFF の表示は、時間を置くと[STATUS]に戻りますので、操作に気をつけてください。

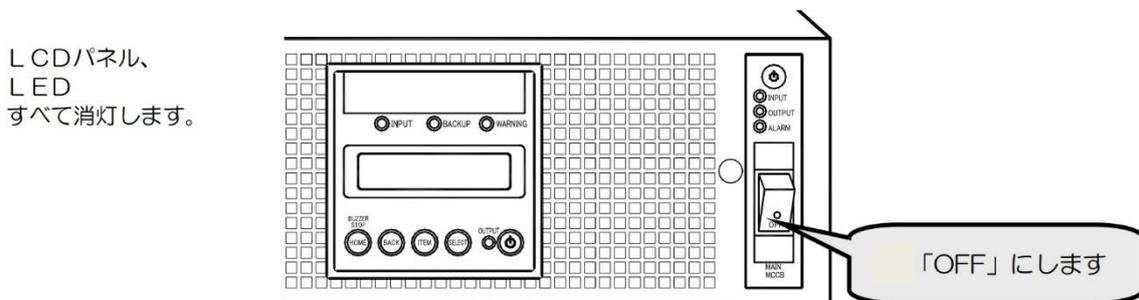
- ④ UPSが停止するとLCD画面のLEDの表示が、下図のようになります。



※LEDの状態が、(INPUT: 緑点灯、OUTPUT: 消灯)を確認してください。

※本操作パネルの「MAIN MCCB」は、1週間以上停止させない場合は、「ON」のままにしてください。
1週間以上、UPSを停止させる場合には、下記⑤を実施します。

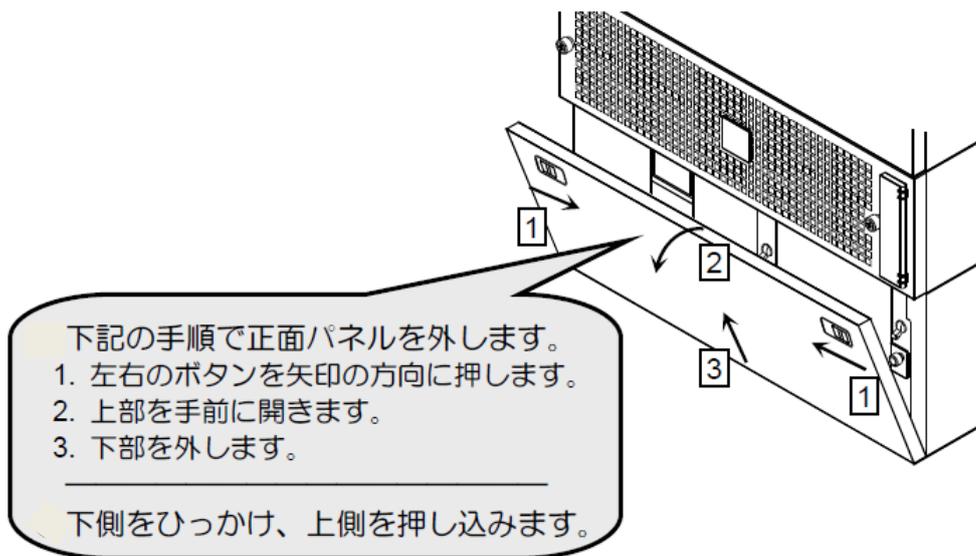
- ⑤ 本操作パネルの「MAIN MCCB」スイッチをOFFにします。



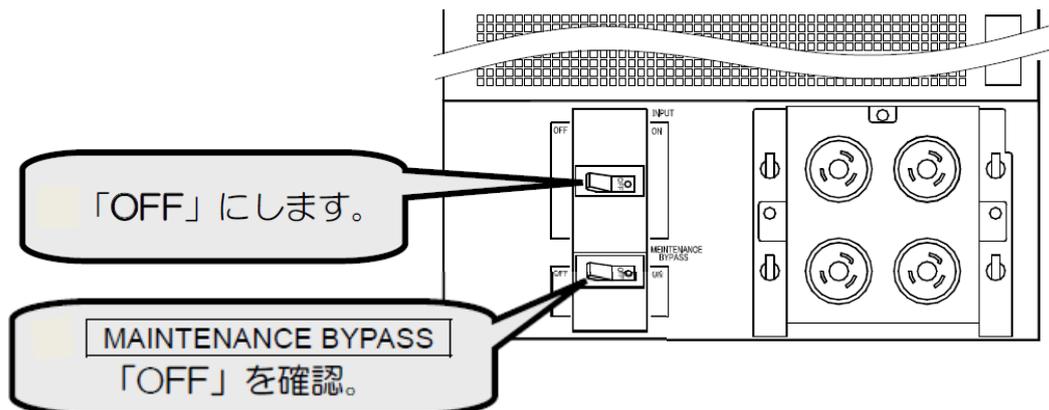
※UPSを運転した状態で「MAIN MCCB」を「OFF」にすると停電と同じ動作となりますので、
バッテリー放電にならないよう必ず前述の停止手順に沿ってUPSの給電を停止してから実施して下さい。

※MAIN MCCBスイッチは15kVAモデルで3つ、20kVAモデルで4つございます。
全てのスイッチを「OFF」にしてください。

- ⑥ 集電ユニットの正面パネルを外してください。



- ⑦ 集電ユニットの「INPUT」ブレーカをオフにしてください。



※ 「INPUT」下の「MAINTENANCE BYPASS」ブレーカは保守の際に使用します。
誤って操作をすると故障の原因となりますので、操作しないようご注意ください。
通常時は「OFF」になっています。

⑧ 集電ユニットの正面パネルを取り付けてください。

